



# 高性能Wi-Fiアクセスポイントで ありながら同時にコンピュータ処理を 可能とするエッジコンピューティング機器

次世代通信 IEEE 802.11ax 規格で新登場！

■ RA620M-16GB

■ RA620-16GB



4G LTE対応



光回線対応

## なぜRelay2か？

- オフィスや商業施設、病院、学校、工場等の施設で利用されるPC、スマホ、タブレット、IoTセンサーなどの普及に伴いデジタルデータ量が爆発的に増加しています。回線負荷の高まりによる通信遅延や通信費用が増大している中、クラウドと連携して施設内でデータ処理を行うエッジコンピューティングの必要性が高まっています。
- Relay2は、世界で唯一、通信路にあるWi-Fi機器にエッジコンピューティング機能を搭載しています。ネットワーク機能とサーバ機能が一体となったRelay2は、高コストのかかるエッジサーバ構築とは異なり、プラグイン形式で容易に導入が可能です。小規模施設だけでなく、多店舗施設などへの大規模展開にも効果を発揮します。

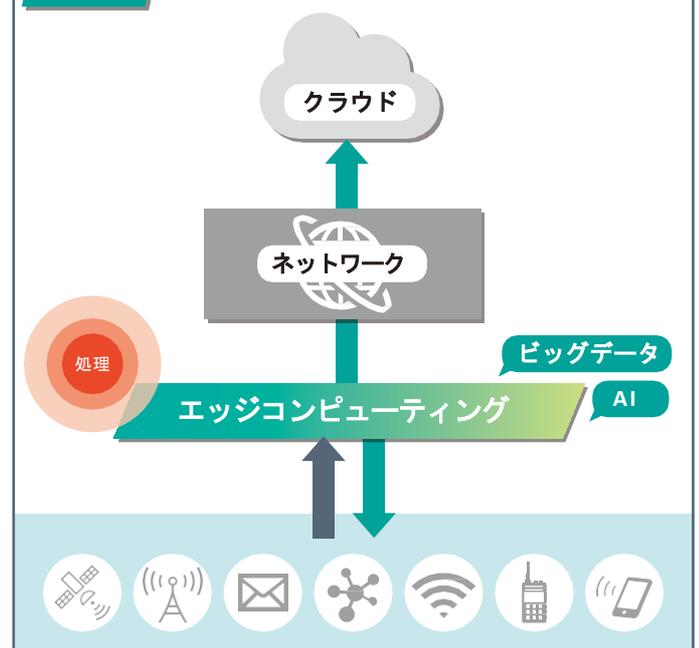
従来

クラウドで処理



今後

エッジで処理 (クラウドには結果のみ送信)



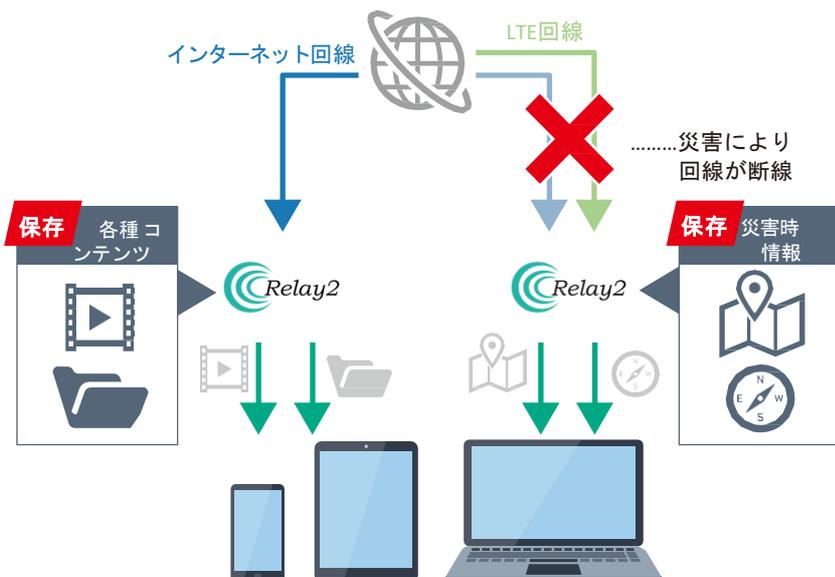
## Relay2の特長

### ストレージ機能

(エッジコンテンツホスティング)

サーバー機能を活用し、AP内に資料・動画・アプリなどのコンテンツを格納しておくことで、クライアントはAPから直接コンテンツのダウンロードができます。

これにより学会等の多人数が出席する会議など、多数のデバイスが同時接続する際でもバックホール回線に依存しない資料の高速ダウンロードを実現します。災害時などバックホール回線が切断された状況下でも、AP内に格納した情報・コンテンツの利用が可能です。



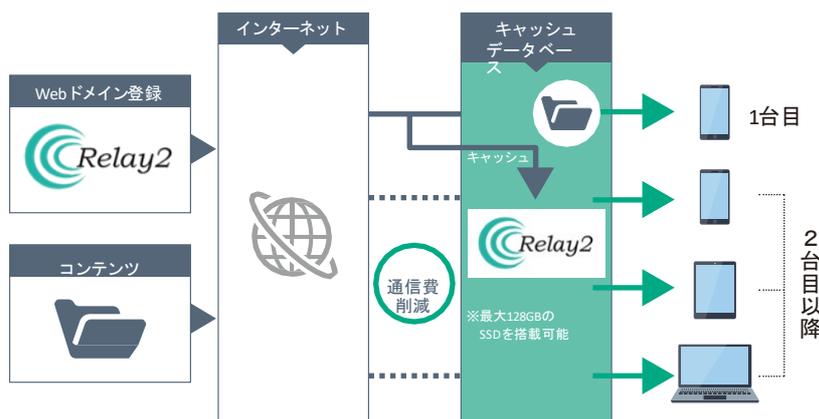
### キャッシング機能

(Webサイトキャッシング機能)

キャッシュするWebドメインを登録しておくことで、指定ドメインへのアクセス時間を短縮できます。

また、1人目がコンテンツをダウンロードした際に、AP内にキャッシュすることで2人目以降はAPから直接ダウンロード可能ですので今迄での繋がりにくい事態が改善されます。

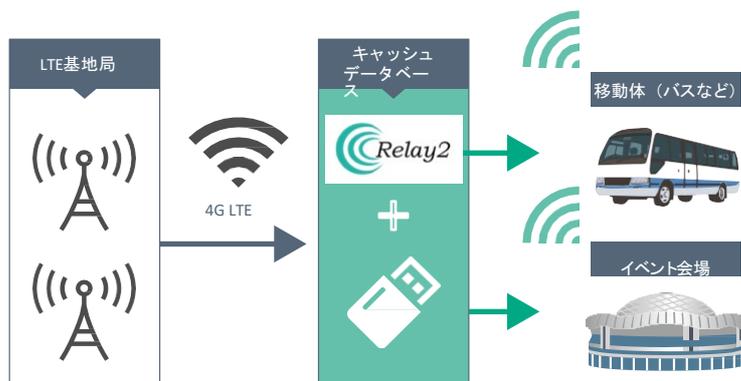
Relay2は、ダウンロード処理の高速化やバックホール回線への負荷軽減を実現します。



### ワイヤレスバックホール機能

(※RA620MはSIMカード対応機種)

4G LTE SIMを使用することで携帯キャリア回線によるバックホール構築が可能です。APの設置場所を簡単に変更したい場合や、バスやイベント会場などの有線LANを敷設できない環境でも、LTE回線を利用した工事レスでのフリーWi-Fi導入が可能となります。



**料金** …別途費用：初期構築代・ACアダプタ・通信料金

(税別)

本体機器費用：RA620-16GB	¥34,700～58,700/M
総合クラウドサービス加入ライセンス	¥17,500 / 初年度費用

※ご購入いただく機器・ライセンスにより料金が異なります。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ ☎ 0800-222-0011

WiFiコネク株式会社 Relay2営業部

〒420-0852

静岡県静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー1F

